

SECCON 14 実施報告書

NPO日本ネットワークセキュリティ協会

SECCON実行委員会運営事務局

2026年3月

総評

- 来場者の増加

電腦會議の来場者数は 633名（昨年比 約1割増） となり、イベント全体への関心の高まりが見られた。

- 公募プログラムの実施

講演については3年前より Open Conference として公募を実施しているが、今年は新たに ワークショップ についても公募を開始した。採択された各プログラムはいずれも参加申込が定員を上回り、実践的情報セキュリティ人材の発掘・育成、および技術を実践する場の提供という本イベントの目的に沿った取り組みとなった。

- コミュニティ交流の新たな試み

会場内では、SECCON実行委員推薦の技術書を展示する企画「SECCONの本棚」を実施し、出版社各社の協力のもと書籍展示と関連コンテンツの提供を行った。Day2終了間際には書籍プレゼントのじゃんけん大会を実施し、約60～70名が参加するなど会場の盛り上がりを見せた。

また、ユーザー主体の展示・発信を想定した「SECCON Community Stand」の出展者募集も実施したが、今回は出展には至らなかった。本取り組みは、来場者同士の交流や知識共有を促進する今後の方向性を示すものとなった。

SECCON 14 開催実績

	日程	内容	場所
電腦会議	2月28日(土)-3月1日(日)	SECCON 14 電腦会議	浅草橋ヒューリックホール & ヒューリック カンファレンス
SECCON CTF 14	12月13日(土)-14日(日)	SECCON CTF 14 Quals (SECCON CTF 14 予選)	オンライン
	2月28日(土)-3月1日(日)	SECCON CTF 14 Finals (SECCON CTF 14 決勝戦)	浅草橋ヒューリックホール
ワークショップ・コンテスト	10月5日(日)	SECCON ワークショップ	京都産業大学 情報理工学部 ファブスペース
	3月1日(日)	Contest of Contest 表彰式+オフライン向け競技実施	浅草橋ヒューリック カンファレンス
	2月28日(土)-3月1日(日)	SECCON ワークショップ	
SECCON Beginners CTF未経験者向け勉強会	7月26日(土)-27日(日)	SECCON Beginners CTF (初心者~中級者向け CTF)	オンライン
	2月28日(土)	SECCON Beginners 2025 Workshop	浅草橋ヒューリック カンファレンス
CTF for GIRLS 女性限定ワークショップ	9月19日(金)	CTF for GIRLS 第24回ワークショップ	オンライン
	12月21日(日)	CTF for GIRLS 第25回ワークショップ	ソフトバンク株式会社 竹芝オフィスカフェシバ
	3月1日(日)	CTF for GIRLS CTFワークショップ・ハンズオン	浅草橋ヒューリック カンファレンス



\Orchestrating a brighter world



SECCON CTF 14

SECCON CTFでは、世界に通用するレベルのCTF競技の開催と、日本国内のCTFプレイヤーの育成を目的として、予選上位の国際チームが競う「International Finals」と、予選国内上位チームが競う「Domestic Finals」の2種類の決勝戦を開催した。

- 日程

予選：2025年12月13日(土)-14日(日) (オンライン開催)

決勝：2026年2月28日(土)-3月1日(日) (東京 浅草橋ヒューリックホール)

- 特別企画「SECCON RTA CTF + AlpacaHack」

誰でも参加可能な個人戦RTA形式のCTF「SECCON RTA CTF」を実施し、初心者を含む来場者が気軽に参加できる企画とした。あわせてCTFプラットフォーム「AlpacaHack」を紹介し、Daily AlpacaHackなどの問題に挑戦できる機会を提供した。

- 賞金およびスポンサー賞

国際上位3チームおよび国内上位3チームに、総額110万円の賞金を授与した。また、国内1位にGMOインターネットグループ株式会社、国内2位にさくらインターネット株式会社、国内3位にソフトバンク株式会社、国内4位にSCSKセキュリティ株式会社よりスポンサー賞が授与された。



SECCON CTF 14

- 予選参加状況

登録ユーザー数は 3,185名 (昨年比120%) となり、総参加チーム数は 1,360チーム であった。
このうち 818チーム が少なくとも1問以上を解いた。なお、日本からの参加チームは 121チーム であった。

- 国内決勝参加者の属性

Domestic Finalsの出場者は 36名 であり、そのうち 20名が学生 であった。
学生の割合が半数以上を占めており、若手人材の参加が顕著であった。

- 得点および順位

国際	順位	チーム名	地域名	得点
	1	kalmarunionen	多国籍	5883
	2	PIG SEKAI	多国籍	5855
	3	pochita 【連携大会上位チーム】	多国籍	5268
	4	smiling bingus	多国籍	3928
	5	Super Guesser	韓国	3913
	6	[:]	多国籍	3534
	7	about:blankets	イギリス	3053
	8	*0xA	中国	2087
	9	blue-lotus	中国	1727

国内	順位	チーム名	得点
	1	TPC	5975
	2	TokyoWesterns	4839
	3	KUDoS	4173
	4	TSG	3545
	5	BunkyoWesterns	3415
	6	full_weak_engineer	3054
	7	Team Enu	2952
	8	TPC2	2680
9	WS8Z 【連携大会上位チーム】	2155	

SECCON Beginners 2025

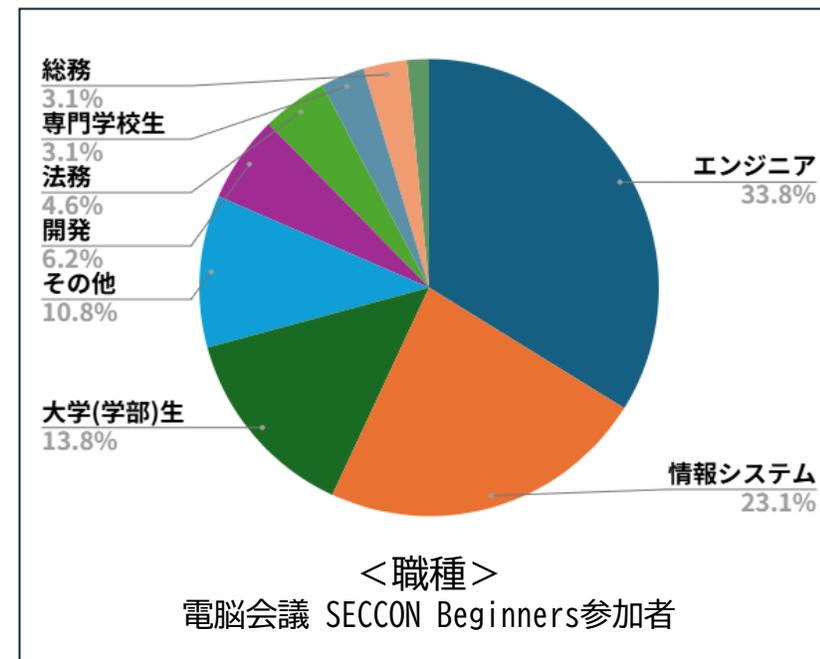
SECCON Beginners CTF (初心者～中級者向けオンライン CTF)

- 日程
2025年7月26日(土)-27日(日) (オンライン開催)
- 参加状況
参加登録は 2,460名・1,002チーム であり、**昨年度 (962チーム) から増加した。**
このうち 881チーム が1問以上を解き、Welcome問題およびセキュリティ問題を含め2問以上を解いたチームは805チーム であった。
参加者 2,451名 のうち 719名が学生 であった。

電腦会議 SECCON Beginners Workshop

(Web・Reversing・Pwnに関する講義および解説付きCTF)

- 日程
2026年2月28日(土) (浅草橋ヒューリックカンファレンス)
- 参加状況
参加者の年代は10代から50代まで幅広く、**特定の年代への偏りは見られなかった。**
業種についても、IT関連に加え、官公庁、金融、小売・流通、製造など**多様な分野からの参加**があった。



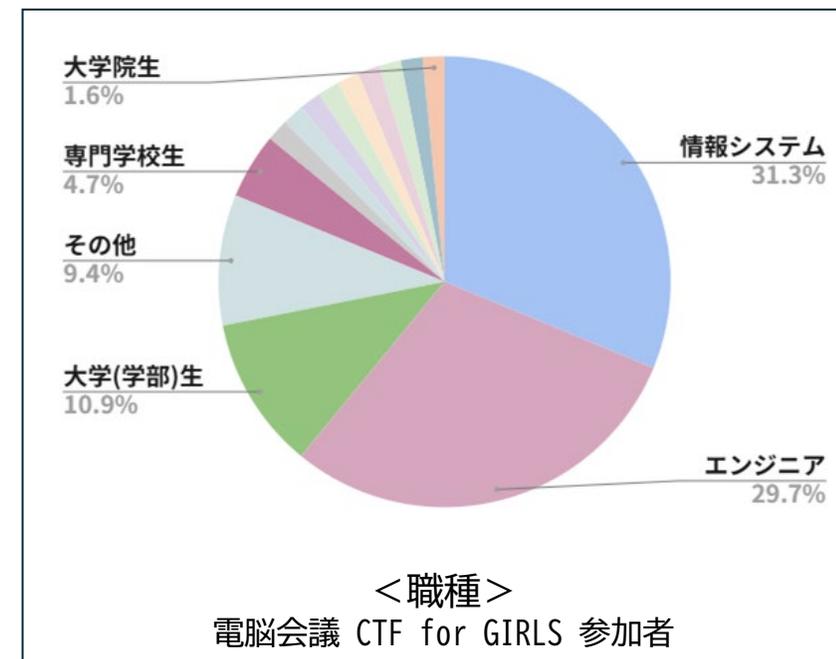
CTF for GIRLS 2025

女性限定CTFワークショップ

- 日程
2025年9月19日（金）（オンライン開催）
2025年12月21日（日）（ソフトバンク株式会社 竹芝オフィス カフェシバ）
- 参加状況 等
9月のオンライン開催ではWeb分野、12月のオンサイト開催ではBinary分野に焦点を当てたワークショップを実施した。参加者のうち約2割が学生であった。オンサイトワークショップ終了後には懇親会を実施し、参加者と運営の交流の場を設けた。ワークショップの感想や普段の活動について情報交換が行われた。

電腦會議 【女性限定】CTF勉強会 および プチCTF大会

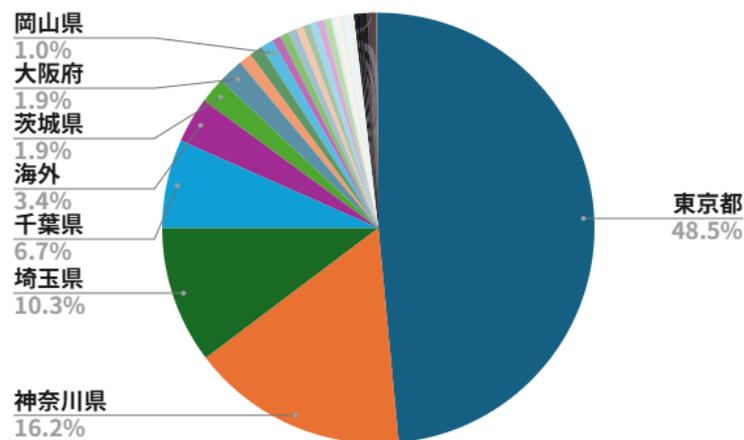
- 日程
2026年3月1日(日)（浅草橋ヒューリックカンファレンス）
- 参加状況
参加者の年代は 20代が半数を占めた。業種については 7割強がIT関連企業以外であった。勉強会およびプチCTF大会を通じて、CTFに関心を持つ参加者が実際に問題に取り組む機会を提供した。



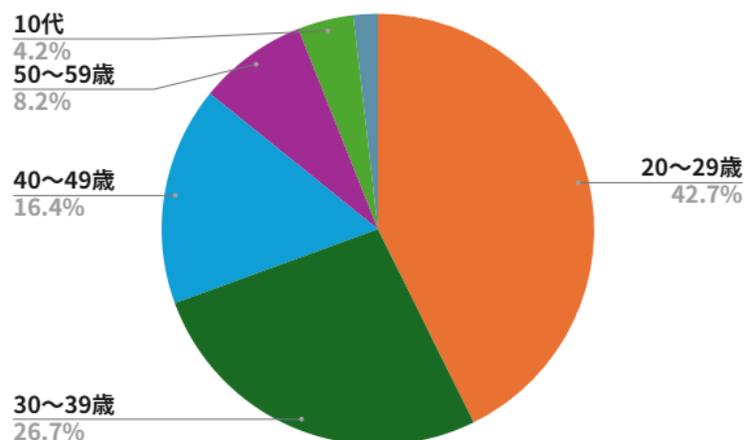
SECCON 14 電腦會議

SECCON 電腦會議は、日本最大級のCTF競技「SECCON CTF」を中心に、CTF入門者向けの勉強会「SECCON Beginners」、情報セキュリティ技術に興味を持つ女性を対象としたコミュニティ「CTF for GIRLS」、調査研究の発表が集まる「Open Conference」などで構成された。さらに、公募により採択されたワークショップやハンズオンなど、多彩なプログラムを通じて情報セキュリティ分野の技術交流の場を提供した。

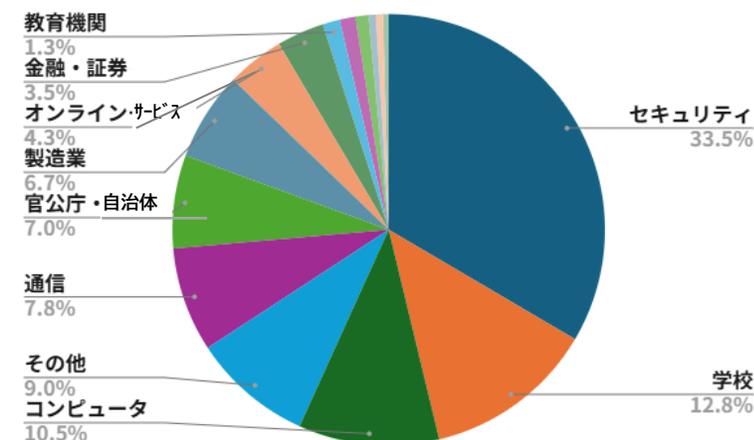
2026年2月28日（土）～3月1日（日）に東京で開催された SECCON 14 電腦會議 の来場者数は 633名（昨年比約1割増）であった。協賛企業からの来場者 60名 を含めると、**総参加者数は693名** であった。



<居住地>
電腦會議 参加者



<年代>
電腦會議 参加者



<業種>
電腦會議 参加者

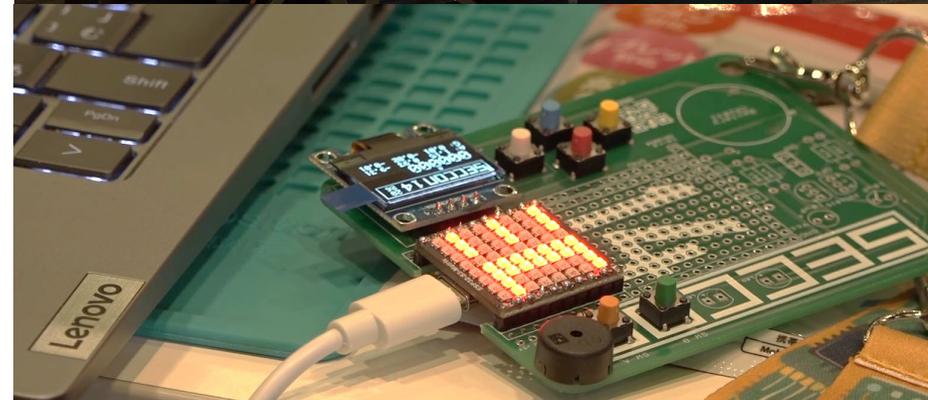
SECCON Workshop/Contests 2025

SECCON Workshop

- 日程
2025年10月5日(日) (京都産業大学 情報理工学部 14号館 ファブスペース)
2026年2月28日(土)-3月1日(日) (東京 浅草橋ヒューリックホール)
- 入場者バッジ基板を用いた電子工作ワークショップを実施した。
マイコンボードや電子部品をハンダ付けして簡単なゲームプログラムを作成するプログラミング体験型ワークショップと、LED回路を組み立てて発光させる電子回路体験ワークショップの2種類を開催し、**電子工作とプログラミングの両面から学べる内容**とした。

SECCON Contests

- 日程
2026年2月28日(土)-3月1日(日) (東京 浅草橋ヒューリックカンファレンス)
- 参加者が**技術力を競いながら実験的企画を実践**するSECCON Contestsは、参加者から根強い人気を集めている。
- 「Juggernaut (擬似時限爆弾解除競技)」では、マイコンプログラムと回路を解析し、制限時間内に装置を解除する競技を実施した。また「光ロバチャン (光ロバストプロトコル・オープンチャレンジ)」では、光通信の送受信モジュールを用い、PCから装置を制御して通信距離や通信速度を競う競技を実施した。



SECCON 14 Open Conference/Open Workshop

SECCON Open Conference

電腦會議の2日間にわたり、情報セキュリティの最新技術や研究結果を発表する「SECCON Open Conference」を開催した。公募には **95セッション（投稿者79名）** の応募があり、審査を経て採択された講演およびスポンサー講演など **計17講演** を実施した。講演はレビューボードによる審査を経て選定され、優秀講演として上位3講演を表彰した。講演内容は、脆弱性研究、マルウェア解析、AI・LLMを活用したセキュリティ研究、攻撃手法分析、組織におけるセキュリティ人材育成など、多様なテーマにわたる発表が行われた。

SECCON Open Workshop

今年度の電腦會議では、**新たな試みとしてワークショップの公募**を行い、採択された企画により2日間で計9件のワークショップ（CTF形式を含む）を実施した。サイバー攻撃演習、フィッシング解析、バイナリ解析、CTFなど幅広いテーマのハンズオン形式の企画が行われ、一部のワークショップでは定員を大きく上回る応募があった。



SECCON の本棚

電腦會議会場内に特設ブースを設け、SECCON実行委員が推薦する技術書を展示する企画「SECCONの本棚」を実施した。

本企画は、オンラインでの情報収集が主流となる中で、紙の技術書に触れる機会を提供し、**来場者と技術書との新たな出会いを創出**することを目的として企画された。

出版社各社の協力により、翔泳社、オライリー・ジャパン、SBクリエイティブ、マイナビ出版、ラムダノートから計17冊の技術書が提供され、SECCON実行委員の推薦コメントとともに展示を行った。

また、各書籍には関連情報へアクセスできるQRコードを設置し、会場限定コンテンツとして著者コメント等を閲覧できる仕組みとした。

Day2終了間際には、展示書籍を来場者へプレゼントするじゃんけん大会を実施し、約60~70名の参加者が集まるなど会場の盛り上がりを見せた。技術コミュニティにおける知識共有を促進する企画となった。



SECCON 実行委員／CTF for GIRLS 発起人 中島 明日香氏 「Cybersecurity Woman Supporter of Japan 2025」「Women In Tech 30 2026」受賞

国際団体 United Cybersecurity Alliance が主催する「Cybersecurity Woman of Japan 2025 Awards」において、サイバーセキュリティ分野における女性支援に多大な貢献をしたエンジニアとして選出されました。

また、『Forbes JAPAN』において、多角的な観点からの審査を経て「Women In Tech 30 2026（テクノロジー領域で世界を変える女性30人）」に選出されました。



「Women In Tech 30」2026 テクノロジー領域で 世界を変える女性30人

text by Tomoyuki Yamamoto 山本智之 = 文

『Forbes JAPAN』では、2024年から「Women In Tech 30」企画を開始した。今回は2回目となる。米『Forbes』で行っている「The World's Top 50 Women In Tech」の日本版だ。前回に引き続き、世界を変えるべく、テクノロジー領域で躍進している多様な女性、ジェンダーマイノリティたち30人を選出した。

今回も、そしてこれからも、すでに活躍している人たちをエンカレッジしながら、未来の同領域の発展を支援し、かつ、次世代にとってのロールモデルが見つかるような企画にしていきたいと考えている。

「人間中心のAI」より良い社会実装へ

村上明子

SOMPOホールディングス グループCDaO、



テクノロジー分野で豊富なリーダーシップ

松本紗代子

Cloudflare Japan日本代表 兼 日本地域担



「セキュリティー筋」に世界を牽引

中島明日香

Elastic シニアセキュリティリサーチエンジニア、CTF for GIRLS 発起人



事業・活動内容 小説に出てくる「正義のハッカー」に憧れセキュリティの世界に入る。以来セキュリティで、研究者として脆弱性対策やエンドポイントセキュリティ対策の研究開発に取り組む。成果は産業系国際会議で発表し、米国や英国政府の目にも留まる。業界のトップ産業系国際会議BlackHatUSA等のReview Boardを兼任し、2,000件超の査読を通じて世界のセキュリティ研究を牽引。日本初の女性セキュリティコミュニティCTF for GIRLSを2014年に設立し、約10年代表として女性向けイベントを約30回主催した。

なかじま・あすか◎慶應義塾大学卒業後、NTT研究所研究員を約10年務めた後2022年にElasticに入社。現在はエンドポイントセキュリティ（EDR）の研究開発に従事。CTF for GIRLS発起人。

「バイオ3Dプリンタ」で世界初製品開発

秋枝静香

サイフューズ 代表取締役



ご協力いただいたすべての関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

NPO日本ネットワークセキュリティ協会

SECCON実行委員会事務局

お問い合わせ： info2025@seccon.jp